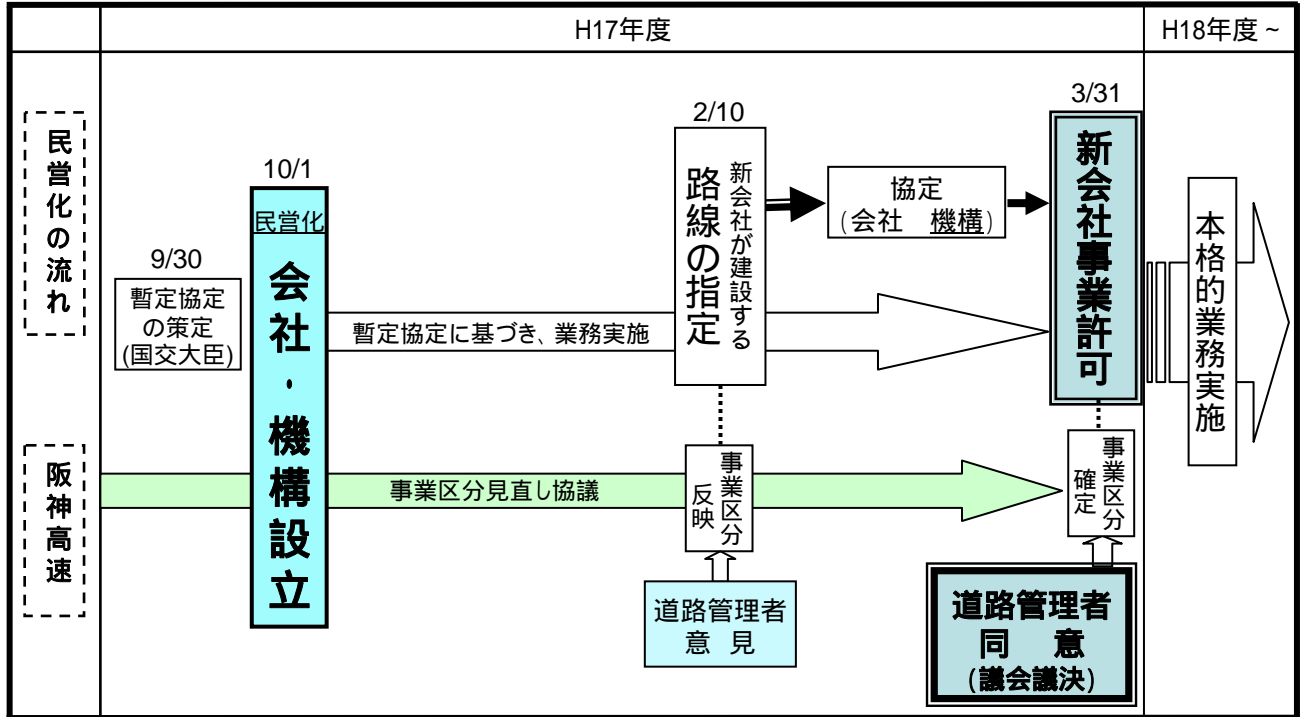


阪神高速道路株式会社の事業許可までのスケジュール

資料 1



事業計画内容

管理路線 : 大阪池田線等、供用7路線

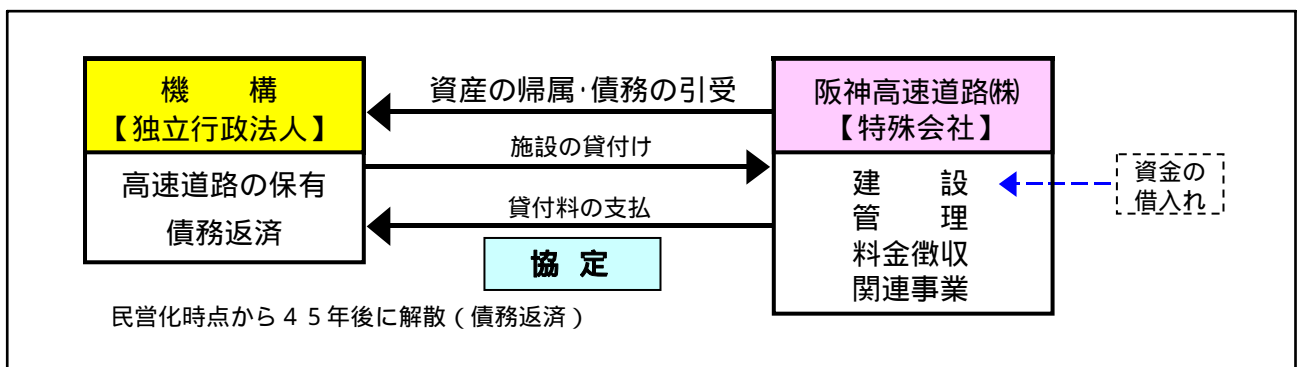
建設事業 : 大和川線

改築事業 : 守口JCT (守口線と近畿道の接続)、松原JCT (松原線と近畿道の接続)、耐震対策工事、安全対策工事等

料金の額、徴収期間 (民営化後45年間)

- ・ ~ H19年度: 均一料金制 (現行通り)
- ・ H20年度 ~ : 対距離料金制

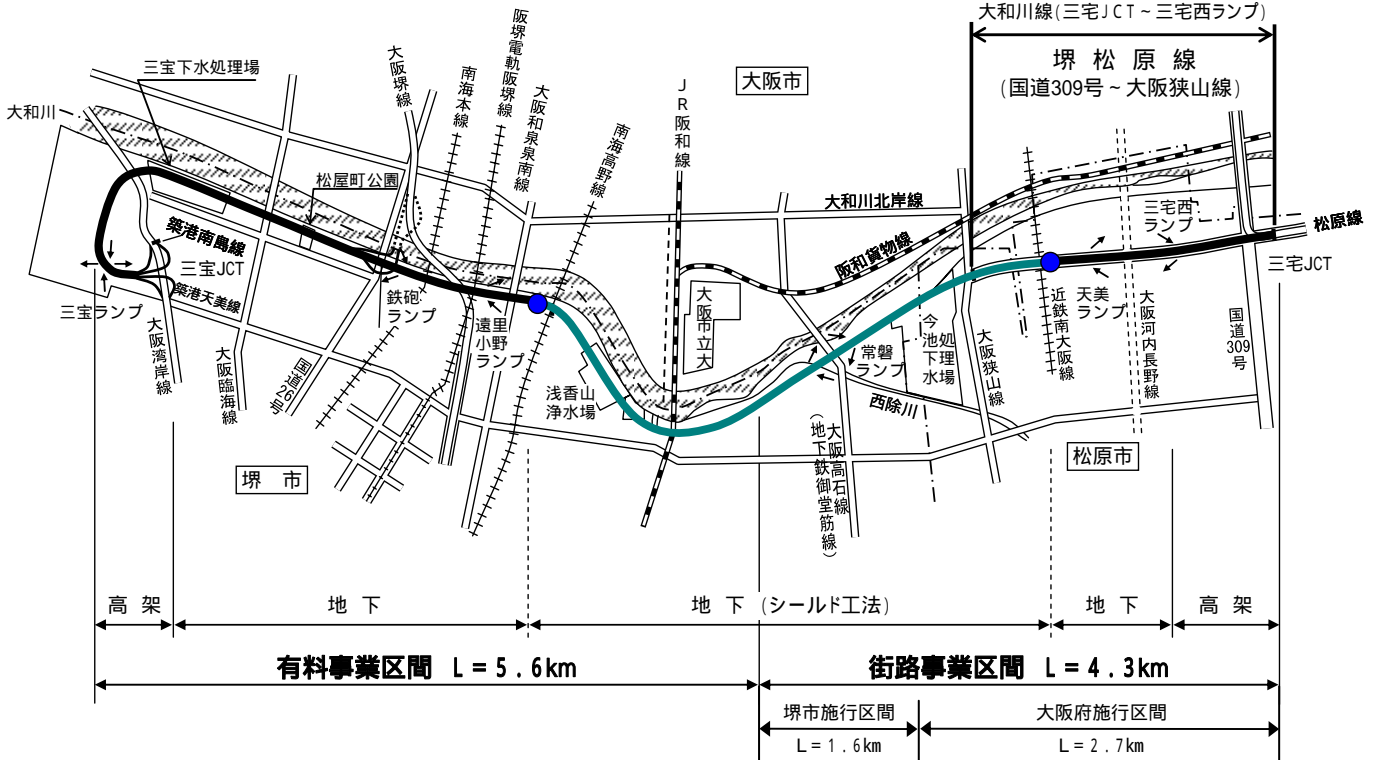
民営化スキーム



阪神高速大和川線

大和川線 平成26年度 全線供用

平成24年度 部分供用



事業区分見直し(H16)

有料道路事業 (阪神高速道路公団施行)
C = 2,644億円

街路事業(大阪府施行)
C = 1,350億円

国費充当: 60%

ほぼ同等の負担で全線整備が可能

合併施行導入後(H18.3)

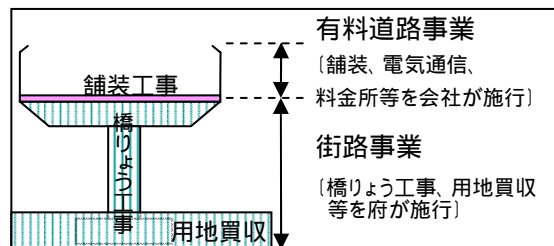
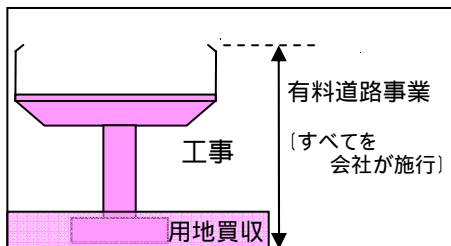
更なるコスト削減 180億円

有料道路事業 (阪神高速道路会社施行)
C = 2,844億円

街路事業 C = 1,620億円
【堺市事業 795億円】 【大阪府事業 825億円】

国費充当: 2 / 3

合併施行のイメージ (高架橋の場合)



合併施行区間については、府と阪神高速が整備し、阪神高速が管理、料金徴収を行う。